

法政大学大原社会問題研究所

所 報

(2021.4.1 ~ 4.30)

□研究員人事

(4月1日付・新任)

兼任研究員 (運営委員)

後藤 浩子 (経済学部教授)

愼 蒼 宇 (社会学部教授)

兼任研究員

笠原 良太 土井 雄貴

長島 祐基 朴 峻 喜

(4月30日付)

退職 研究補助員 (RA)

宮崎 翔一

□刊行物

『大原社会問題研究所雑誌』751号 (2021年5月)

□図書受入

	和 書	洋 書	計
購 入	40	0	40
受 贈	21	50	71
合 計	61	50	111

□閲覧サービス

閲覧

開館日数 21日

閲覧者数 12名

貸出図書 16冊

コピーサービス

学外 10件 2,026枚

学内 0件 0枚

日 誌

- 1日 事務職員の部分的テレワーク継続 (～30日)
- 7日 所員会議 (オンライン)
事務会議 (オンライン)
『日本労働年鑑』編集会議 (オンライン)
- 16日 資料受贈 (資料の内容: 米騒動史研究会資料,
寄贈者: 井本三夫氏, 資料の量: 段ボール
(大) 1箱)

21日 運営委員会 (オンライン)

議題① 2021年度の活動計画 (案)

② 『大原社会問題研究所雑誌』編集委員会委員の募集と承認について

③ 2021年度研究会, 共同研究プロジェクトの募集と締め切り日について

④ 次回の運営委員会について (時間帯の調整を含む)

24日 大原社会政策研究会 (第81回) (オンライン)

加藤旭人 (一橋大学大学院社会学研究科特任講師 (ジュニアフェロー)) 「1990年代以降の障害をめぐる教育, 福祉, 地域社会の再編成——東京都多摩地域における障害者の地域活動を事例に」

26日 4都府県 (東京・大阪・兵庫・京都) 緊急事態

宣言発令 (25日～5月11日) を受け, Webサイトに「緊急事態宣言発令による大原社会問題研究所の来館サービスについて」公開

28日 月例研究会 (オンライン)

清水善仁 (嘱託研究員, 中央大学文学部准教授) 「大学アーカイブズ研究の成果と課題」

大原社会問題研究所雑誌

No.754 (2021年8月号)

2021年8月1日発行

定価 1,018円 (本体 926円 + 税 10%)

年間購読 12,000円 (税込)

編集 (兼) 発行人 法政大学大原社会問題研究所

編集長 藤原千沙

所 長 鈴木 玲

〒194-0298 東京都町田市相原町 4342

電話 042 (783) 2305

印刷 株式会社相模プリント

投稿募集

『大原社会問題研究所雑誌』は、社会労働問題に関する学術研究雑誌で、「論文」「資料紹介」「調査報告」の投稿を受け付けております。下記の投稿規程と執筆要領に基づいてご投稿ください。規程と要領に沿わない原稿は受理できません。[2019.10.1 改定]

投稿規程

1. 投稿原稿はワープロ・パソコン作成による未発表のものに限ります。
2. 投稿原稿の分量は、原則 20,000 字以内（図表・スペースを含む）です。
3. 投稿原稿は、審査用原稿となりますので、本文や注などで執筆者が特定される記述をしないでください。1 ページ目は、原稿の題目に続けて無記名で本文に入ってください。
4. 原稿の採否は、本誌編集委員会が指定する審査員の査読を経て、本誌編集委員会が決定します。「論文」は審査の結果、「研究ノート」となることがあります。
5. 掲載原稿には、掲載誌 2 冊と抜刷 30 部をさしあげます。
6. 投稿者は、次の各 3 部を下記宛てに郵送してください。

A：投稿原稿（審査用原稿）

B：投稿原稿の要旨（1,000 字程度）

C：表題紙

C の表題紙に記載する事項は、投稿原稿の、①題名、②目次、③分量（図表を除く文字数（スペースを含める））、④図表の有無と数、⑤著者の氏名（よみがなを併記）、⑥肩書き（所属・職名、大学の場合は学部等まで）、⑦略歴、⑧連絡先（郵便番号、住所、電話番号、電子メールアドレス）です。

7. 投稿者は、投稿原稿の郵送後、B：投稿原稿の要旨、C：表題紙を、下記宛てに電子メール（もしくは FAX）で送信してください。件名は【投稿(お名前)】としてください。

『大原社会問題研究所雑誌』編集委員会宛

【郵送先】〒194-0298 東京都町田市相原町 4342 法政大学大原社会問題研究所

【メールアドレス】ohara-journal@hosei.ac.jp 【FAX】042-783-2311

投稿原稿 執筆要領

1. A 4 判の横書き、40 字×40 行、下部にページ数を付し、白黒・片面で印刷する。
2. 原則として、数字は算用数字、句読点は「、」と「。」を用いる。
3. 本文の各節には「.」のない 1 2 …を用いる。
4. ワードプロソフトによる脚注の挿入機能は使用してよい。
5. 図表は、白黒印刷できるものを提出する。本文には余白に【表 1】等と挿入場所を指定し、図表そのものは別紙に一括し、通し番号をつける。図表の文字換算数は定めないが、審査にあたっては、図表の大きさで全体の分量を概算する。
6. 参考文献は、著者名・発行年・論文名・雑誌名（書籍名）・巻号（出版社）・雑誌の場合は頁数を記述し、著者名（姓）のアルファベット順または五十音順に記載する。ただし他の記載方法も可とする。

【記載例】

榎一江（2017）「近代日本のパターナリズムと福利施設」『大原社会問題研究所雑誌』705 号、29-43 頁。

原伸子（2015）「イギリスにおける福祉改革と子どもの貧困——「第三の道」と社会的投資アプローチ」原伸子・岩田美香・宮島喬編『現代社会と子どもの貧困——福祉・労働の視点から』大月書店。

Suzuki, Akira（2016）“Japanese Labour Unions and Nuclear Energy: A Historical Analysis of Their Ideologies and Worldviews,” *Journal of Contemporary Asia*, Vol.46, No.4, 591-613.



有斐閣出版案内

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-17/Tel:03-3265-6811
http://www.yuhikaku.co.jp/

(表示価格は税込。消費税込みの金額が定価です。)

雇用関係と社会的不平等

A5判
五九四〇円

今井 順著●産業的シティズンシップ形成・展開としての構造変動
一九八〇年代半ば以降30年にわたる「雇用改革」は、雇用関係をどのように変え、社会的不平等と排除のパターンにどのような影響を与えたのか。「産業的シティズンシップ」に着目し、日本の正規雇用と非正規雇用の格差拡大について一貫した論理で整理する意欲作。 二〇二二年一月刊

問いからはじめる社会運動論

濱西栄司・鈴木彩加・中根多恵・青木聡子・小杉亮子著 気候サミットと世界中で呼応した若者のデモは記憶に新しい。社会運動が近年あらためて注目をあつめるものの、研究するにはどのような方法があるだろうか。実際の研究足跡を追いつつ、いかにして社会運動に接近し、理解していくべきかを説明する。
(有斐閣ストライプ) 二〇〇四・二〇一〇・二〇一〇年六月刊

現代社会と経済倫理

四六判
二四二〇円
二〇一八年七月刊

永合位行・鈴木 純著 製造業の品質偽装、長時間労働と過労死、職場のハラスメントなど、新聞やニュースで取り上げられる経済倫理に関わるさまざまな問題を題材に、企業・労働者・消費者に求められる行動とは何かを、さらには経済社会のあるべき姿とは何かを模索する。

社会福祉学の原理と政策

A5判
予価四七三〇円
二〇二二年七月刊予定

古川孝順著●自立生活と生活共同体を科学する 社会福祉学とはどのような学問か。社会福祉は「社会」をどうとらえてきたのか。先行研究を読み解きながら、生活共同体によるレジリエンスという視点によって地域社会をとらえなおし、社会福祉が抱えて立つ基盤を明らかにする。

伴走型支援

A5判
予価二二〇〇円
二〇二二年八月刊予定

奥田知志・原田正樹編●新しい支援と社会のカたち 困窮や孤立、今日の的なニーズへの支援として、「伴走型支援」への期待が高まっている。この支援を通して社会はどのように変わるのか。10名のバイオニアが実践や研究の中から紡ぎ出す貴重なメッセージから、その概念や方法、課題や可能性について多面的に考える。

法律文化社

京都市北区上賀茂岩ヶ垣内町71 ●表示は税込価格です
https://www.hou-bun.com/

グローバルベシック・インカム構想の射程

岡野内 正著

●批判開発学／SDGsとの対話

●A5判／262頁／3630円

批判開発学との対話を通じて、グローバル・ベシック・インカム構想の実現可能性を考察。国連SDGsの開発思想も含め既存の開発理論からの脱却とグローバル・ベシック・インカムの導入によるオルタナティブな人類社会構想への理論的整理を通じて、私たちが進むべき未来図を提示する。

- 1 批判開発学とグローバル・ベシック・インカム構想
- 2 内発的發展・連帯経済戦略始動のために会社法人の禁止・解体を！
- 3 地球と人間を守る大規模開発援助を主導するアメリカを！
- 4 脱開発の世界秩序再編を主導するEUを！
- 5 グローバル企業権力を制御できる国家を！
- 6 グローバル企業権力に翻弄される人々よ団結せよ！
- 7 国民国家群を操るグローバル企業権力の姿を暴け！
- 8 地球と地球人を守る非暴力の闘いを！
- 9 人類社会の未来図とグローバル・ベシック・インカム構想

ベシック・インカムを問いなおす

●2970円

佐々木隆治・志賀信夫編著 ●その現実と可能性

今野晴貴、藤田孝典、井手英策、森周子ら、社会運動や政策提言の最前線にたつ論者と研究者が意義と限界を様々な角度から検討。「日本の現状とBI」「世界のBI」「BI論再考」の3部11論考。

石橋湛山の〈問い〉

望月詩史著 ●6600円
●日本の針路をめぐって

いま、湛山が注目されている。戦前は東洋経済新報社の記者として活躍、戦後は政治家に転身して大蔵大臣、通商産業大臣、総理大臣を歴任した石橋湛山。彼の思想を思考方法から読み解くことで、「小日本主義」として体系化されてきた従来の湛山論とは異なる人物像があらわります。

ワーキング・ペーパーは、教育研究機関からのお申し込みに限り、無料で配布しております。
個人・一般の方には実費で頒布しています。入手ご希望の方・機関はご連絡ください。

No.

タイトル

（定価税込）発行年月

58 回想

戦後 大原社会問題研究所雑誌の歩み

早川征一郎著

（300円）2021年3月

最新刊

57 棚橋小虎日記（昭和十九年）

（300円）2019年11月

56 堺利彦・近藤真柄・近藤憲二関係資料目録

（500円）2019年3月

55 持続可能な地域における社会政策策定にむけての事例研究

Vol.6—倉敷市の産業発展過程、公害訴訟和解、地域包括ケア調査報告—

（500円）2017年3月

54 持続可能な地域における社会政策策定にむけての事例研究

Vol.5—岡山県の産業政策と介護、倉敷市の地域医療調査報告—

（500円）2015年8月

法政大学大原社会問題研究所 〒194-0298 東京都町田市相原町 4342
tel:042-783-2305 fax:042-783-2311 <https://oisr-org.ws.hosei.ac.jp/>

《法政大学大原社会問題研究所叢書》

労働者と公害・環境問題

法政大学大原社会問題研究所／鈴木 玲 編著

有害物質は工場内では労働者が労働過程を通じて罹患する職業病として、工場外では地域住民が環境汚染を通じて罹患する公害病として現れる。これまで社会学分野において個別に議論されてきた〈労働〉と〈環境〉の問題を、国内外の事例をもとに学際的に考察し、職業病や公害に対して労働者・労働組合・市民団体・政党がどのように結びつき、どのような活動を展開してきたのかを探る論集。

■ A5判・上製・286頁／4180円

■ 主要目次 ■

はじめに（鈴木 玲）

第1部 環境運動、住民運動との接点

第1章 「問うこと」から「応答すること」へ

第2章 住民運動としての公害反対運動と労働運動

第2部 職場環境と職業病への取り組み

第3章 日本の労働組合の職業病・職業がん問題への取り組み

第4章 韓国ハイテク産業における職業病と労働者の健康をめぐる

第5章 労働運動の職場環境への取り組みとその限界

第3部 政治・政策アリーナにおける対応

第6章 政党はどのような公害観を持っていたか

第7章 1970年代における自動車排気ガス規制の再検討

第8章 労働組合運動と原子力発電

法政大学出版局

〒102-0073 東京都千代田区九段北 3-2-3
TEL 03-5214-5540 / FAX 03-5214-5542

<http://www.h-up.com/>
※表示価格は税込みです